

フアード・スィニューラ内閣(2005年7月～2009年12月)

CMEPS-J Report No. 31

http://www.ac.auone-net.jp/~alsham/aljabal/biladalsham/lebanon/ministers/2005_07.htm、http://www.ac.auone-net.jp/~alsham/aljabal/biladalsham/lebanon/ministers/2008_08.htm にて公開。

2015年8月21日に http://syriaarabspring.info/alsham/lebanon_cabinet_2005_07.html に転載。

2018年7月10日に CMEPS-J Report として再刊。

青山 弘之

目次

I. 第1次(第87代内閣、2005年7月19日国民議会承認)

II. 第2次フアード・スィニューラ挙国一致内閣(第88代内閣、2008年8月12日国民議会承認)

I. 第1次(第87代内閣、2005年7月19日国民議会承認)

閣僚ポスト	氏名	宗派	所属政党・組織(会派)	陣営
首相	フアード・スィニューラ(Fu'ad al-Sinyura)	スンナ派	ムスタクバル潮流	3月14日勢力
副首相、国防大臣	イリヤース・ムッル(Iliyas al-Murr)	ギリシャ正教	無所属(親3月14日勢力)	無所属(親3月14日勢力)
外務在外居住者大臣	ファウズィー・サッラーフ(Fawzi Sallukh)(d)	シーア派	無所属(親アマル運動・ヒズブッラー)	3月8日勢力
財務大臣	ジハード・アズウール(Jihad Az'ur)	マロン派	ムスタクバル潮流	3月14日勢力
内務地方行政大臣	ハサン・サブア(Hasan al-Sab')(b)	スンナ派	ムスタクバル潮流	3月14日勢力
環境大臣	ヤアクーブ・サッラーフ(Ya'qub al-Sarraf)(e)	ギリシャ正教	無所属(親ラフフード大統領)	無所属(親ラフフード大統領)
観光大臣	ジョゼフ・サルキース(Juzif Sarkis)	マロン派	レバノン軍団	3月14日勢力
教育・高等教育大臣	ハーリド・カッバーニー(Khalid Qabbani)	スンナ派	ムスタクバル潮流	3月14日勢力
経済通商大臣	サーミー・ハッダード(Sami Haddad)	プロテスタント	ムスタクバル潮流	3月14日勢力
公共事業運輸大臣	ムハンマド・サファディー(Muhammad al-Safadi)(a)	スンナ派	無所属(トリポリ無所属ブロック)	3月14日勢力
工業大臣	ピエール・ジュマイイル(Biyar al-Jumayyil)(a)(c)	マロン派	カタールイブ改革運動／レバノン・カタールイブ党	3月14日勢力
社会問題大臣	ナーイラ・ムアウワド(Na'ila Mu'awwad)(a)	マロン派	クルナト・シャフワーン会合	3月14日勢力
情報大臣	ガーズィー・アリーディー(Ghazi al-'Aridi)(a)	ドゥルーズ派	進歩社会主義党(民主会合ブロック)	3月14日勢力

閣僚ポスト	氏名	宗派	所属政党・組織(会派)	陣営
青年スポーツ大臣	アフマド・ファトファト(Ahmad Fatfat) (a)	スンナ派	ムスタクバル潮流(ムスタクバル・ブロック)	3月14日勢力
通信郵政大臣	マルワーン・ハマーダ(Marwan Hamada) (a)	ドゥルーズ派	進歩社会主義党(民主会合ブロック)	3月14日勢力
電力水資源大臣	ムハンマド・フナイシュ(Muhammad Funaysh) (a)(d)	シーア派	ヒズブッラー(抵抗への忠誠ブロック)	3月8日勢力
難民大臣	ニウマ・トゥウマ(Ni' ma Tu' ma) (a)	ギリシヤ・カトリック	進歩社会主義党(民主会合ブロック)	3月14日勢力
農業大臣	タラール・サーヒリー(Talal al-Sahili) (d)	シーア派	アマル運動	3月8日勢力
文化大臣	ターリク・ミトリー(Tariq Mitri)	ギリシヤ正教	無所属	3月14日勢力
保健大臣	ムハンマド・ハリーフア(Muhammad Khalifa) (d)	シーア派	アマル運動	3月8日勢力
法務大臣	シャルル・リズク(Sharl Rizq)	マロン派	無所属(親ラッフード大統領、のちに親3月14日勢力)	無所属(親ラッフード大統領、のちに親3月14日勢力)
労働大臣	トゥラード・ハマーダ(Turad Hamada) (d)	シーア派	ヒズブッラー	3月8日勢力
行政改革担当国家大臣	ジャン・オガースービヤーン(Jan Ughasabiyān) (a)	アルメニア正教	ラームガヴァーン党(ムスタクバル・ブロック)	3月14日勢力
国民議会担当国家大臣	ミシエル・フィルアウン(Mishal Fir'awn) (a)	ギリシヤ・カトリック	ムスタクバル潮流(ムスタクバル・ブロック)	3月14日勢力

(注)(a) 国民議会議員。(b) 2006年2月5日にベイルートで発生した預言者ムハンマド風刺画抗議デモの暴動化の責任をとって、同日に辞表を提出。2006年11月21日のジュマイイル工業大臣の暗殺後、治安態勢建て直しのために同年11月23日に復職。(c) 2006年11月21日に暗殺。(d) 2006年11月13日に辞表を提出。(e) 2006年11月11日、協議の決裂を受けて、辞表を提出。

(出所) 青山弘之「第17期レバノン国民議会選挙(2005年): シリア軍撤退後のレバノンにおける政治力学」(『国際情勢季報』第76号、2006年2月)290ページ、青山弘之・末近浩太(青山弘之編)『現代レヴァント諸国の政治構造とその相関関係(調査研究報告書)』(日本貿易振興機構アジア経済研究所、2007年)120～122ページ、NNA, November 11, 2006, November, 13, 2006; <http://www.pcm.gov.lb/Cultures/ar-LB/default.htm> (2006年10月アクセス); <http://www.pcm.gov.lb/Cultures/ar-LB/Menu/????+????????/????????/> (2007年8月アクセス)、<http://www.yabeyrout.com/pages/index1484.htm> (2006年10月アクセス)などをもとに筆者作成。

II. 第2次フアード・スィニューラ挙国一致内閣(第88代内閣、2008年8月12日国民議会承認)

閣僚ポスト	氏名	宗派	所属政党・組織(会派)	陣営
首相	フアード・スィニューラ(Fu'ad al-Sinyura)	スンナ派	ムスタクバル潮流	3月14日勢力
副首相	イサム・アブー・ジャムラ(Isam Abu Jamra)	ギリシヤ正教	自由国民潮流	3月8日勢力
外務在外居住者大臣	ファウズイー・サッルーフ(Fawzi Sallukh)	シーア派	無所属(親アマル運動)	3月8日勢力

閣僚ポスト	氏名	宗派	所属政党・組織(会派)	陣営
国防大臣	イリヤース・ムッル (Ilyas al-Murr)	ギリシヤ正教	無所属	無所属(親3月14日勢力)
財務大臣	ムハンマド・シャタフ (Muhammad Shatah)	スンナ派	ムスタクバル潮流	3月14日勢力
内務地方行政大臣	ズィヤード・バールード (Ziyad Barud)	マロン派	無所属	無所属(親スライマーン大統領)
教育・高等教育大臣	バヒヤ・ハリリー (Bahiya al-Hariri) (a)	スンナ派	ムスタクバル潮流(ムスタクバル・ブロック)	3月14日勢力
環境大臣	アントワーン・カラム (Antwan Karam)	マロン派	レバノン軍団	3月14日勢力
観光大臣	イーリー・マールーニー (Ili Maruni)	マロン派	レバノン・カタール党	3月14日勢力
経済通商大臣	ムハンマド・サファディー (Muhammad al-Safadi) (a)	スンナ派	無所属(トリポリ無所属ブロック)	3月14日勢力
公共労働運輸大臣	ガーズィー・アリーディー (Ghazi al-'Aridi) (a)	ドゥルーズ派	進歩社会主義党(民主会合ブロック)	3月14日勢力
工業大臣	ガーズィー・ズアイティル (Ghazi Zu'aytir) (a)	シーア派	アマル運動(抵抗開発ブロック)	3月8日勢力
資源水利大臣	アーラーン・ターブーリヤーン (Alan Taburiyan) (a)	アルメニア正教	ターシュナーク党(変化改革ブロック)	3月8日勢力
社会問題大臣	マリオ・アウン (Mariyu 'Awn)	マロン派	自由国民潮流	3月8日勢力
情報大臣	ターリク・ミトリ (Tariq Mitri)	ギリシヤ正教	無所属	3月14日勢力
青年スポーツ大臣	タラール・アルスラーン (Talal Arslan)	シーア派	レバノン民主党(ヒズブッラー指名)	3月8日勢力
通信大臣	ジュブラーン・バースィール (Jubran Basil)	マロン派	自由国民潮流	3月8日勢力
難民大臣	ライムーン・アウダ (Raymun 'Awda)	ギリシヤ・カトリック	無所属(親レバノン軍団)	3月14日勢力
農業大臣	イリヤース・スカーフ (Ilyas Sukaf) (a)	ギリシヤ・カトリック	人民ブロック(変化改革ブロック)	3月8日勢力
文化大臣	タマーム・サラーム (Tamam Salam)	スンナ派	無所属	無所属(親3月14日勢力)
保健大臣	ムハンマド・ハリーフア (Muhammad Khalifa)	シーア派	アマル運動	3月8日勢力
法務大臣	イブラーヒーム・ナッジャール (Ibrahim Najjar)	ギリシヤ正教	無所属(親レバノン軍団)	3月14日勢力
労働大臣	ムハンマド・フナイシュ (Muhammad Funaysh) (a)	シーア派	ヒズブッラー(抵抗への忠誠ブロック)	3月8日勢力
行政改革担当国家大臣	イブラーヒーム・シャムスディーン (Ibrahim Shams al-Din)	シーア派	無所属	無所属(親3月14日勢力)
国家大臣	ハーリド・カッバーニー (Khalid Qabbani)	スンナ派	ムスタクバル潮流	3月14日勢力
国家大臣	ジャン・オガサービヤーン (Jan Ughasbiyan) (a)	アルメニア正教	ラームガヴァーン党(ムスタクバル・ブロック)	3月14日勢力
国家大臣	ワイル・アブー・ファーウール (Wa'il Abu Fa'ur) (a)	ドゥルーズ派	進歩社会主義党(民主会合ブロック)	3月14日勢力
国家大臣	ナスィーブ・ラフフード (Nasib Lahhud) (a)	マロン派	民主刷新運動	3月14日勢力

関係ポスト	氏名	宗派	所属政党・組織(会派)	陣営
国家大臣	アリー・カーンスー('Ali Qansu)	シーア派	シリア民族社会党(ヒズブッラー指名)	3月8日勢力
国家大臣	ユースフ・タクラー(Yusuf Taqla)	ギリシャ正教	無所属	無所属(親スライマーン大統領)

(注 (a) 国民議会議員。

(出所) *al-Hayat*, July 11, 2009 などをもとに筆者作成。